

令和元年度 連携・協力事業の実施状況について

連携・協力協議会

【プロジェクト名】 教員養成研修改革協議会

1 プロジェクトの目的・概要

教員の資質向上は生涯にわたる教員の成長の観点から考えるべきでもであり、養成段階のみならず、採用後も資質向上に向けた取り組みを行わなければならない。本事業の目的は、佐賀大学と佐賀県教委との連携・協力のもと、教員養成のあり方や教員としての資質の向上を図るための施策について、具体的に検討することにある。平成 22 年度から、教員免許制度改革の動向をふまえ、教員に求められる資質や技能の質的な向上を図る施策の検討及び実践のため、佐賀県教育委員会と佐賀大学とで協議を進めている。

2 令和元年度の実施状況**(成果)**

令和元年度も本協議会の代替として、佐賀県教員研修計画検討委員会に佐賀大学より関係者が委員として出席し、本協議会が検討課題としていた事項について協議を行い、教員養成研修改革を進めるための検討を行った。また、以下の日程で佐賀県教員研修計画検討委員会に、教育学部から澤島，学校教育学研究科から井邑が委員として参加し、県教育委員会と佐賀大学が連携した教員研修について協議した。

○令和元年 7 月 30 日(火) 14 時～16 時「第 1 回教員研修計画検討委員会」

- ・教員研修検討委員会の目的、これまでの経緯の確認 ・教員研修計画案の検討
- ・初任研・経年経験者研修の検討 等

○令和元年 10 月 31 日(木) 9 時 30 分～11 時 30 分「第 2 回教員研修計画検討委員会」

- ・次年度教職員研修計画について継続して協議
- ・次年度実施研修の精選 ・初任研（メンター方式）の状況・経年経験者研修の検討 等

○令和元年 12 月 23 日(月) 9 時 30 分～11 時 30 分「第 3 回教員研修計画検討委員会」

- ・次年度教職員研修計画について協議、確定
- ・初任研・経年経験者研修について協議、実施要領の改訂

以上のように、教員研修計画検討委員会を核に、今年度改定した初任者研修に関する検証、経年経験者研修の内容や実施要領の変更について大学と県教育委員会それぞれの見地から意見を交換し、課題の所在について協議を重ねることができた。

(課題)

- ①経年研修の受講期間の弾力化への対応と、個人の研修記録のための「研修履歴管理システム」の構築を進める。
- ②今年度変更した小学校初任者研修の検証をもとに、他校種の初任者研修について検討を重ねる。
- ③学校からのニーズに対応するために、養成段階も含めたキャリアステージごとの研修の在り方について協議を行う。

3 今後の予定等

教員研修計画は毎年度策定することとしており、上記の課題については、教員研修計画の策定に関する協議を通して次年度以降も引き続き検討し、教員養成研修改革をさらに連携して進めていきたい。